

ひたまるがゆく

茶道を体験

11月18日に開催された、やまがた宿芋煮会に行ってきました。芋煮茶屋に顔を出してみたら、茶道を体験させてもらえることに。初めてのお作法に、緊張しましたが、紅葉を眺めながらのお茶はとても風流なもので、おいしくいただきました。



◀おいしそうけど、緊張・・・



～ゆるキャラグランプリ2012の結果について～

エントリーした865のキャラクターの中で、ひたまるは400位(1,253ポイント)でした。たくさんの応援をありがとうございました。

御前山ビオトープ周辺の植物等



双子葉離弁花 キブシ科 キブシ属

タンニンを含む五倍子（ヌルデの若葉などにできる虫こぶ）はお歯黒など染料として利用されていて、キブシの果実からもタンニンが採れ、代用されたことから「木五倍子」の名があります。

枝の髄は突き出しやすく、古くからランプの灯心として使われたり、髄を抜いた後の枝に竹の矢を入れて吹き矢にし、鳥を捕まえたり、子どもの遊び道具になったりしました。

また、真っすぐに伸びた枝は囲炉裏の自在かぎの竿や傘の柄、ようじにも利用されました。

（写真・データ提供 御前山ダム環境センター）

SL が 14 年ぶりに走りました



11月30日から12月2日までの3日間、水郡線（奥久慈清流ライン）の水戸から常陸大子駅間をSL（蒸気機関車）が走りました。これは、東日本大震災の影響で落ち込む県北地域への観光客を増やそうという目的で実施され、駅構内や沿線には、SLを一目見ようと大勢の人が集まり、手を振ったり写真を撮ったりしていて、それに応えるかのように警笛の音が市内に大きく響き渡りました。



広報 常陸大宮 12月 第99号

発行日 平成24年12月25日

発行／常陸大宮市

編集／秘書広聴課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

U R L http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



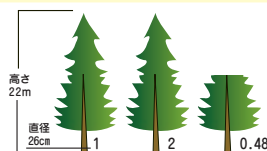
常陸大宮市の人口（12月1日現在・推計常住者）

総人口 43,951人（男 21,562人 女 22,389人）

世帯数 16,113世帯

この印刷物は、常陸大宮市役所が、印刷プロセスで使用する3.41kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、

CO2排出量を34.65kg削減しました。



34.65kgのCO2削減量とは
樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約2.48本分が
1年間に吸収するCO2量に匹敵します。

（出典：林業白書）

常陸大宮市役所は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業(国立公園内の植樹3,000本)に参加しています。